

2026年3月期 第1四半期決算 補足説明資料

2025年8月14日発表
株式会社リニカル

連結業績

単位：百万円、%	2025年3月期1Q実績		2026年3月期1Q実績		
	金 額	売上比	金 額	売上比	対前年 増減率%
売 上 高	2,926	100.0%	2,626	100.0%	△10.3
売 上 原 価	2,202	75.2%	1,917	73.0%	△12.9
販 管 費	790	27.0%	813	31.0%	2.8
営 業 利 益	△66	△2.3%	△104	△4.0%	—
経 常 利 益	△47	△1.6%	△164	△6.3%	—
四半期純利益	△82	△2.8%	△176	△6.7%	—

■売上高：
前年同期比で、欧州、台湾が既存案件の契約変更や新規案件獲得により増収となったが、米国、韓国、日本、中国の減収により連結では減収

■営業利益：
欧州が増益、台湾、中国が営業黒字化したが、米国は減益、また日本、韓国が営業赤字となったことにより、連結では営業赤字が継続

地域別業績

単位： 百万円	2025年3月期1Q実績			2026年3月期1Q実績					
	売上高**	営業利益	経常利益	売上高**	増減率%	営業利益	増減率%	経常利益	増減率%
日本	1,006	△163	△124	960	△4.7	△104	—	△98	—
米国	1,326	253	267	1,228	△7.4	100	△60.4	115	△56.8
欧州	828	2	△20	954	15.1	40	1,894.8	△1	—
韓国	200	△37	△43	134	△32.6	△44	—	△83	—
台湾	18	△15	△16	36	93.0	1	—	△1	—
中国	54	△4	△5	45	△16.0	1	—	1	—
連結調整*	△509	△101	△105	△733	—	△98	—	△96	—
合計	2,926	△66	△47	2,626	△10.3	△104	—	△164	—

*のれんの償却費用は連結調整に含めております **売上高は内部取引控除前の数値となっております

地域別状況

■ 日本

国内外の製薬会社から大型案件を複数受託し受注状況は回復傾向だが、当第1四半期では寄与が部分的であり減収。利益面では人件費や外注費が減少したことから営業赤字が縮小

■ 米国：

契約変更による売上増加があったが、好調だった前年同期比で減収、外注費増加等で減益

■ 欧州：

既存案件が順調に進捗し、契約変更による売上増加もあり前年同期比で増収増益

■ アジア：

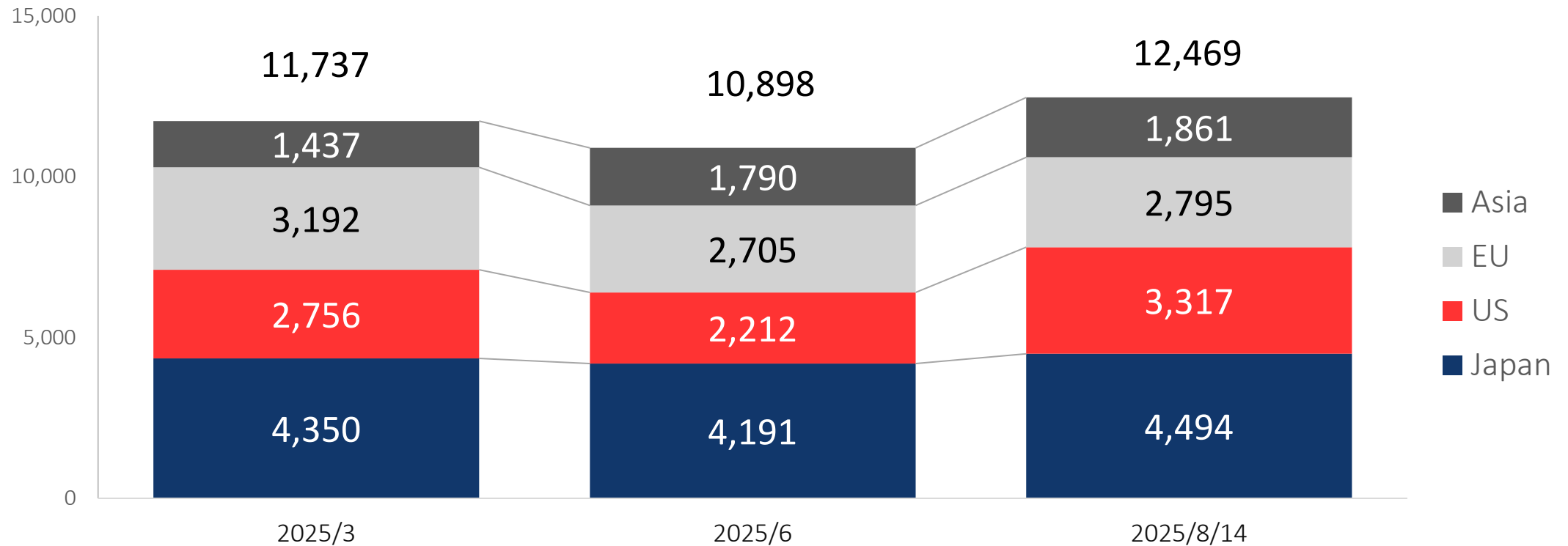
- 韓国：医療ストライキに加え、顧客都合による複数案件の中断が発生し大幅な減収、営業赤字
- 中国：既存案件終了に伴い減収となった一方、原価低減等により営業黒字化
- 台湾：新規案件獲得等により増収、営業黒字化

地域別受注残高

※受注残高: 既に契約を締結済みの受託業務の受注金額の残高

今後1年から5年程度の期間で発生する売上高を示しており、当社グループの今後の業績予想の根拠となる指標

(単位: 百万円)



- 2025年8月14日時点の受注残高は2025年3月期末と比較して6.2%増の124億円となった

地域別受注残高の状況

■ 日本・アジア：

- 複数の新規受注獲得により、日本、台湾、韓国が2025年3月期末対比で受注残高増加
- 欧米バイオテックの日本・アジアを含む国際共同治験案件と、豪州経由もしくは北米市場への直接進出を目指す日本・アジアの製薬・バイオテック案件の獲得が増加傾向

■ 米国：

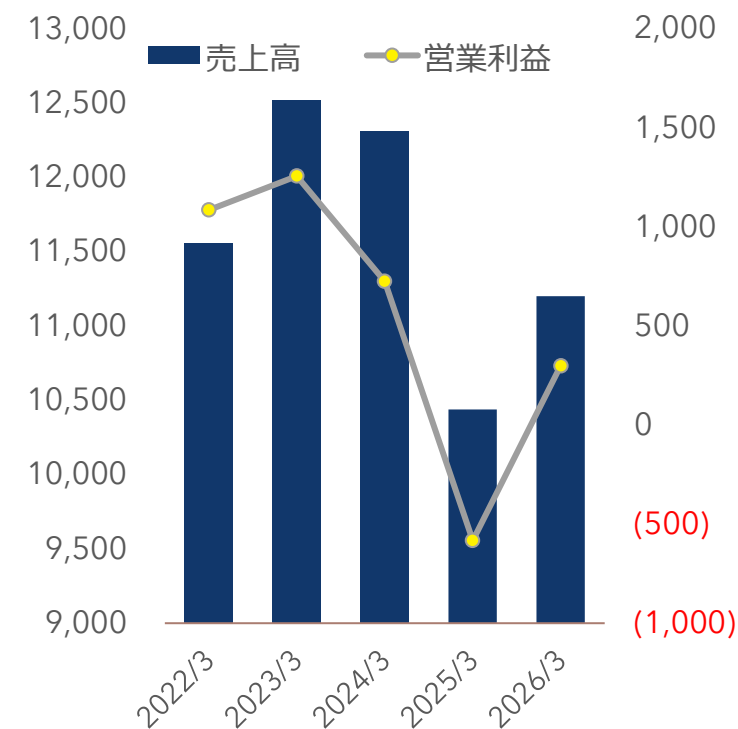
- 米国、欧州、豪州を含む複数の大型国際共同治験を受注内諾し、その一部で契約締結が完了したことにより2025年3月期末対比で増加。残りは今後契約締結時点で受注残高に追加予定
- グローバル案件を含む新規案件の引き合いは多く、受注獲得に向け営業・提案を強化継続

■ 欧州：

- 既存案件の契約変更に加え、上述の米国が受注した大型国際共同治験のうち契約が完了した欧州分の計上による増加がある一方で、既存案件の売上計上が進み2025年3月期末対比で減少
- 米国との連携により米国企業からの欧州を含む案件獲得を拡大するとともに欧州営業も強化

通期計画

単位： 百万円	2025年3月期 実績		2026年3月期 予想		
	金額	売上比%	金額	売上比%	対前年 増減率%
売上高	10,437	100.0	11,200	100.0	7.3
営業利益	△583	△5.6	300	2.7	—
経常利益	△498	△4.8	320	2.9	—
当期純利益	△539	△5.2	150	1.3	—
	金額（円）	配当性向 （%）	金額（円）	配当性向 （%）	
1株配当金	16.00	—	16.00	240.9	



- ・ 米国の成長及び欧州・日本・アジアの回復により増収増益を見込む
- ・ 1株配当は2025年3月期と同額の予定

本資料に掲載されている、計画、予想、戦略等のうち、歴史的
事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらは、
現在入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、過度
の信用を置かれませぬようお願いいたします。

掲載された情報の誤りによって生じた障害等に関しまして、当
社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。ま
た、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に
関する決定は利用者ご自身のご判断において行われるようお願い
いたします。

新薬に、翼を。